「安全を確保」するために
― 新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難行動 ―

災害から命を守るためには、ハザードマップで平時のうちに「自宅の災害リスク」を確認し、いざという時の「避難行動」をできるだけ具体的に考えておくことが大切です。また、新型コロナウイルスの感染を防ぐための行動や備えも重要です。

平時の行動確認、早めの行動が大切！

豪雨時、日没後の屋外避難はさまざまな危険を伴います。そのため本市では、「明朝までに降雨量が増える」と予想される場合は明るいうちに避難情報を出し「予防的避難」を促しています。皆さんも冷静な判断と、早めの行動を心がけましょう。

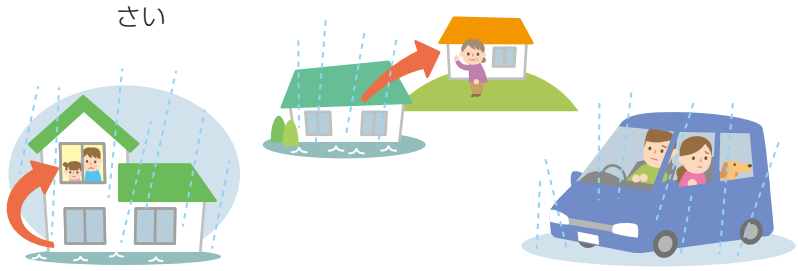


避難行動を考えるポイント

①安全な場所にいる人は、避難をする必要はありません。
②避難勧告が出るタイミングが昼、夜、平日、休日で家族の避難行動は変わります。いつ、どこで出ても慌てないように家族でシミュレーションしておきましょう。
③３密（密閉、密集、密接）を避けるためにも、小学校や公民館以外の避難場所も考えてみましょう。

Q 新型コロナウイルスの対策として、どのような避難行動をとればいいですか？

A 避難とは避難所へ行くイメージがあると思いますが、それだけではなく、自宅の中での垂直避難（2階などの上層階へ移動すること）や近隣の安全が確保できる親族宅またはホテル等の宿泊施設へ行くこと、車中空間を利用する避難もあります。
新型コロナウイルスへの感染を避けるためにも自宅の安全が確認できた方は「自宅にとどまる」という避難方法を可能な限り優先して選択してください。
※車中避難される際は、エコノミークラス症候群等に注意してください



Q 避難所は安全ですか？

A 今年は例年以上に避難所内の3密（密閉、密集、密接）対策、消毒対策、避難者の定期的な健康管理を行っていきますが、感染の恐れはありますので、3密を避ける避難（自宅避難など）を日頃から考えておきましょう。









Q 避難所には何か持ち物が必要ですか？

A 避難所を利用する場合は、食べ物や飲み物・毛布や防寒着に加え、新型コロナウイルス対策としてマスクや体温計、アルコール消毒液、ハンドソープなどの感染症対策品の持参にご協力をお願いします。



Q 災害時に正しい情報をどうやって得ればいいですか？

A 次のような手段で、災害情報を発信します。

- 防災行政無線
- 市ホームページ
- 消防機関
- 広報車
- 熊本市緊急告知ラジオ
- テレビ・ラジオ
- 熊本市災害情報メール
- 携帯電話各社の緊急速報メール
- 市公式LINE、ツイッター

※警戒レベル３以上の避難情報をお知らせします

今すぐ登録を！ **熊本市災害情報メール**（注意報・警報や避難情報をメールでお知らせ）　t-kumamoto@sg-m.jp　に空メールを送信

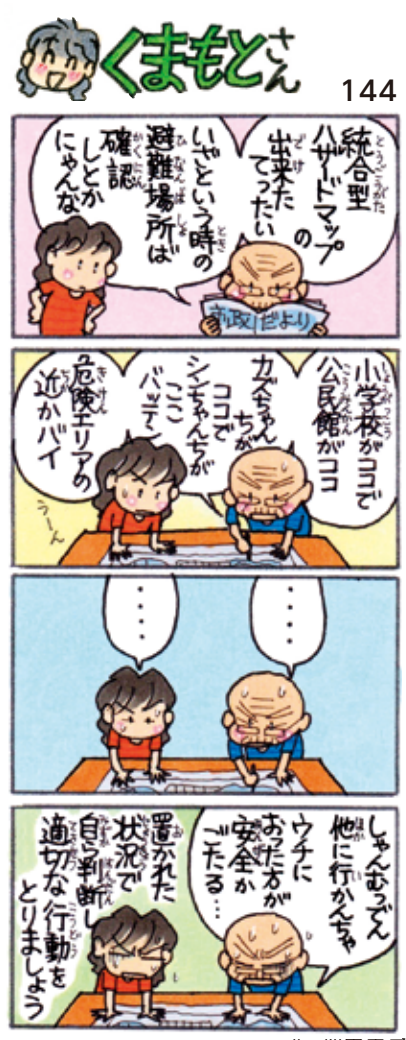
「熊本市緊急告知ラジオ」を有償で配布します

大雨や地震などの災害時に市の緊急放送(避難所情報など)を自動的に受信するラジオです。



価　格　2,000円（税込み）
配布場所　危機管理防災総室・区役所総務企画課　※申込不要

（危機管理防災総室　☎096-328-2490）



作：桜田幸子